

2

区政に反映された主なご意見

都島区の区政会議は、平成23年に発足し、これまで6期にわたって、開催してきました。

第6期区政会議委員のみなさまには、令和3年10月に就任いただいてからこれまで、さまざまなご意見をちょうだいし、都島区のより良い区政運営のため、事業への反映を行ってまいりました。その取組について、一部抜粋してご紹介します。

経営課題1 安全・安心のまちづくり

委員名	ご意見	課題等の分析・取組内容（予定）
猪原委員	・防災の取組は、町会単位では行われているものの、商店街では取組が出来ていない。商店街にも災害リスクがあることから、来年度以降は、商店街としても取り組みたいと考えている。 （R4年度第3回区政会議）	地域の防災訓練の支援や、人材を含めた地域資源を活用し、<u>地域の防災力の向上に取り組むことが必要である。</u> ↓ ・現状、商店街での防災訓練等への支援は行っていないことから、今後は、消火設備などの活用も含め、商店街が実施する防災訓練への支援を行うなど、連携しながら取組を進めていきます。 

経営課題2 人と人がつながり、助け合うまちづくり

委員名	ご意見	課題等の分析・取組内容（予定）
早光委員	・人のつながりが減っている。一人暮らしの方がコミュニケーションを絶たれていることもある。地域のコミュニケーションをしっかりと作っていく必要がある。 （R3年度第2回区政会議）	<u>見守り活動が自主的かつ円滑に進むよう支援体制を整備する必要がある。</u> ↓ ・人と人がつながり、助け合うまちづくりを進めるためには、区役所と地域が連携し、取組を進めることが重要と考えています。
濱崎委員	・見守りをさせていただく中で、一人暮らしの方が本当に多い。誰かと話をしたいとの声も聞く。 （R3年度第2回区政会議）	区地域福祉ビジョンを踏まえ、各地域に配置されている「地域福祉コーディネーター」や区社協と連携し「気にかける・つながる・支えあう」見守り体制の充実を進めています。 ・地域福祉コーディネーターのご尽力により、つながりを維持できている高齢者は多いと聞きます。また、区社協が「おでかけスタンプラリー」など、外出する機会が増えるようなイベント等を実施されており、今後も区社協と連携して、活動の場・つながりの場づくりに取り組みます。 

2

区政に反映された主なご意見

経営課題3 明日に誇れるまちづくり

委員名	ご意見	課題等の分析・取組内容（予定）
中山委員	・区役所主催の小学生を対象とした居場所づくり事業に、中学生も参加出来たらうれしい。 (R4 年度第1回教育・子育て部会)	学校内外で、こどもを支える環境の充実が必要である。
江川委員	・区内の居場所づくり団体の連絡会があればよい。区役所は認定ステッカーを作ったりSNSによる情報発信等の支援をしてほしい。 (R4 年度第1回教育・子育て部会)	 ・「小学生サポート事業」により学習支援・悩み相談を行う居場所を開設し、引き続き小学生の支援を行います。なお、中学生の居場所づくりについては、みやこ塾など、他制度の活用により対応してまいります。 ・区内の居場所づくり団体のネットワークづくりを支援するなど、区社会福祉協議会等と連携し、区内における居場所づくりの活動推進に向け取り組みます。

経営課題4 区役所力の強化

委員名	ご意見	課題等の分析・取組内容（予定）
高田委員	・子育てが終わると、地域活動に参加しなくなり、そこからの情報がなくなる。(R4 年度第1回区政会議)	・すべての区民に行政サービスや地域活動の様子をわかりやすく、情報をタイムリーに発信できる取組が必要である。
中口委員	・地域イベントに参加したい人もいるはずだが、情報が無いため参加できない。広報誌掲載では情報が遅くなるので、工夫しながら情報発信してほしい。 (R4 年度第1回区政会議)	 ・広報誌での情報発信に加え、SNS（Facebook、Twitter、LINE、YouTube）による情報発信も積極的に行ってきました。 また、令和4年度には、Instagramの運用を開始するとともに、YouTuber マネジメント等を行う株式会社 FunMake との包括連携協定を締結し、動画による情報発信も強化するなど、幅広い層に情報発信できるよう取組を進めています。     